

承認番号	4294
研究課題名	免疫抑制剤としてエベロリムスを使用した腎移植症例の臨床的検討
研究の意義・目的	免疫抑制剤としてエベロリムスを使用すると、腎毒性のあるカルシニューリン阻害剤を最小化が可能と言われていています。実際、当院でエベロリムスを内服されている患者様と別の免疫抑制剤を内服されている患者様での移植腎機能への影響、副作用、エベロリムスの継続率、移植腎の生着率、生存率について比較することで妥当性を検討します。
研究を行う期間	承認後 ～ 2030年3月31日（西暦）
研究対象者の範囲	2012年1月1日～2029年3月31日に大阪市立大学医学部附属病院の泌尿器科で、腎移植の手術を行われた方が対象です。
お願いする内容	大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。本研究は、診療録の情報をを用いた観察研究であるため、本研究に参加することによる負担やリスクは生じません。 血液・尿検査データ、診療記録等を診療録より取得します。これらはすべて通常診療で実施されている項目です。
頂いた試料・情報の提供方法	該当せず
頂いた試料・情報の管理について責任者	泌尿器科 准教授 内田 潤次
この研究を行っている施設（共同研究機関）	該当せず
代表施設のURL	大阪市立大学大学院医学研究科 <a href="http://www.med.osaka-cu.ac.jp/">http://www.med.osaka-cu.ac.jp/</a>
研究の成果を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌等で公表します。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	・ 直接対応（場所：泌尿器科外来 担当者名：内田 潤次 ） ・ 電話対応（電話番号：06-6645-3857 ）